



# 8月の予定

2023年7月7日  
野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

今月の聖句

わたしは雲の中にわたしの虹を置く。

創世記9章13節

神さまは天地創造の物語の最後に人間を創造されました。けれども世の中に悪がはびこんでくると、人間を創造されたことを後悔され、洪水を起こされました。それが有名な「ノアの箱舟」のお話です。ノアの箱舟の物語の締めくくりでは、神さまはもうこのような洪水を二度と起こすことはしないと約束をしてくださったのです。そして、ノアの子孫と地上に生きるすべての命をいつまでも祝福する…その約束のしるしが雲の中の虹です。「虹」は「弓」(bow)を意味する言葉です。虹を置いてくださったということは、この世界を弓の矢で射る＝洪水を起こして裁く、ということをもう二度となさらないという約束です。聖書において、虹は「平和のしるし」であり、「約束のしるし」です。また、現在は、「虹」には多様性のしるし…一人ひとりには違いがあり、その違いを尊重しようというシンボルにもなっています。「平和のしるし」であり、「約束のしるし」であり、そして「多様性のしるし」である虹を忘れることなく過ごしたいと思います。



主題	年少すずらん組	年中ゆり・年長スイトピー組
祈りあう	どこにいても共にいてくださる神さまに信頼して祈る。  いつもとは違う人との関わりや環境を通して興味関心が広がる。  暑さや涼しさ等を感じながら、夏ならではの経験をする。	自分をとりまく世界を知りつながりを感じ、平和に生かされていることを神さまに感謝し、互いに祈りあう。  普段とは違う生活や自然に触れ、感じたり考えたりすることを通して新たな関心が芽生え、遊びが広がる。  ゆったりとした時間の中で家族や保育者と絵本、物語を楽しむ。

## 予定

日	曜	予 定	備 考
29	火	緑陰保育	11時30分降園
30	水		
31	木		

こひつじ 先にお知らせの通り



年 少(すずらん組)	年 中(ゆり組)	年 長(スイトピー組)
規則正しい生活をおくる。  できることは自分でするようにする。  食事の前にお祈りをする。  公共でのマナーを知って守る。  はじめてのこともやってみる。  緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。  園生活のリズムを取り戻す。 	規則正しい生活をおくる。  自分でできるお手伝いを続ける。  お祈りの生活をする。  食前のお祈り 一日の終わりの祈り…  公共のマナーを守って過ごす。  さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。  緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。  園生活のリズムを取り戻す。	規則正しい生活をおくる。  自分でできるお手伝いを続ける。  お祈りの生活をする。  食前のお祈り 一日の終わりの祈り…  公共のマナーを守って過ごす。  さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。  緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。  園生活のリズムを取り戻す。

八月や、六日、九日、十五日  
はちがつや、むいか、このか、じゅうごにち  
広島原爆の日 長崎原爆の日 終戦記念日

毎年この川柳を紹介しています。  
8月は日本にとって「平和」について考えなくてはならない時です。

ロシアのウクライナへの侵攻が始まって1年半、未だに戦争の火は消えません。日本国内でも年々、犯罪も増えています。信じられないような事件や事故が毎日のように起こり、大切な命が奪われています。辛さに耐えられずに命を落とす人もいます。真の平和はいつ実現するのでしょうか。

私たちは本当に小さなものですが、あきらめず、希望をもって、私たちのできることをしていきましょう。戦後78年。戦争を体験した方も少なくなり、戦争の悲惨さを知らない世代が多くなってきています。再び戦争をする国になってしまうのではないかと心配もあります。おとなも子どもも戦争の悲惨さを考える機会を大切にしたいと思います。

◇「平和」ってなんだろう…

それぞれの年齢に応じて考え、具体的にどうしたらよいか、身近なことで考える機会を持ちましょう。

仲良くする お友だちのことを考える 嫌な気持ちになることを言ったり、やったりしない…等

◇神さまからいただいた「いのち」を大切に思う

◇平和に安心して暮らせないお友だちがいることを知る。

